

5・6年生

目標：自分から学習を進める力を伸ばそう

◆5・6年生はこんな時期です◆

- ・自分のことは「自分でできるようになりたい」「自分でしたい」と思っています。
- ・得意教科、不得意教科が出てきて、学習意欲に差が出てきます。
- ・大人の言葉がけて、学習に対する意欲や関心が大きく左右されます。

家庭学習のヒント

- ・習った学習の復習をする。
- ・テストやプリントで間違ったところをもう一度やり直す。
- ・明日の学習内容に目を通し、音読したり問題を解いたりしておく。(予習)
- ・音読や読書をする。
- ・詩や俳句、短歌などを暗唱する。
- ・習った漢字や熟語を入れて文作りをする。
- ・小数のかけ算、わり算を繰り返し練習する。
- ・分数のたし算、ひき算、かけ算、わり算を繰り返し練習する。
- ・単位量あたりの問題を解く。
- ・算数のドリルを活用するなどして、文章問題を解く。
- ・地図帳を活用し、世界の国の名前や位置を覚える。
- ・歴史上の人物や出来事をまとめる。
- ・新聞記事を読み、感想をまとめる。
- ・パソコンでローマ字入力をする。
- ・自学ノートを作り、まとめる。
- ・デジタルツール(タブドリなど)を用いて、予習・復習をする。



〈かかわり方のポイント〉

☆手をかけず、目をかけて、見守って伸ばす☆

- 子どもが計画を立てて、自力で学習を進められるように見守りましょう。
- 子どもの自主的ながんばりをほめましょう。
- 学習内容や時間帯など、自分にあった学習の仕方を考えさせましょう。
- 新聞やニュースなどを話題にして社会への関心を広げましょう。
- 学校生活でのできごと、将来の夢、悩みや不安などについて、家族で対話を深めましょう。
- 「早寝早起き朝ごはん」「あいさつ」など、よい生活習慣がつくように見守りましょう。
- 家族の一員として、毎日のお手伝いや役割を決め、学習した内容を生活の中に生かす工夫をしましょう。